

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成30年8月3日

上場会社名 株式会社 ミューチュアル
 コード番号 2773 URL <http://www.mutual.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6315-8613

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,125	△16.2	△154	—	△131	—	△118	—
30年3月期第1四半期	1,343	△9.5	△148	—	△126	—	△86	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △197百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 △12百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△18.43	—
30年3月期第1四半期	△13.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	13,545	8,480	60.8	1,276.80
30年3月期	13,331	8,846	64.5	1,333.77

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 8,237百万円 30年3月期 8,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	37.2	183	—	199	411.9	96	—	14.93
通期	10,800	29.3	896	142.5	903	91.1	524	133.7	81.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	7,620,320 株	30年3月期	7,620,320 株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,168,393 株	30年3月期	1,168,393 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	6,451,927 株	30年3月期1Q	6,451,975 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種の政策効果により、企業収益や雇用情勢の改善、設備投資の増加が見られるなど、緩やかな回復基調で推移して参りました。一方、海外経済におきましては米中の貿易摩擦に加え、急速な原油高や米国の利上げ加速など景気の不確実性を高めるリスクが増大しており、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループでは本年4月に初めて中国の展示会に出展する等、国内外の展示会に積極的に参加し、新規顧客獲得並びにアジアを中心とする海外販売に注力して参りました。また、人員を増強し営業力・競争力の強化を図るとともに、生産性の向上を意識した働き方改革にも取り組んで参りました。売上高につきましては、一部大口案件が第2四半期以降にずれ込んだ結果、前年同期比217百万円減少いたしました。損益面におきましては、売上高総利益率が原価低減努力により前年同期比6.2ポイント改善したことにより売上総利益が17百万円増加しましたが、人件費や展示会関連の広告宣伝費等、販売費及び一般管理費が増加したため、営業損益以下の段階利益は減益となり損失計上となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,125百万円（前年同期比16.2%減）、売上総利益は339百万円（同5.5%増）、営業損失は154百万円（前年同期は148百万円の営業損失）、経常損失は131百万円（前年同期は126百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は118百万円（前年同期は86百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

報告セグメントに基づく各事業別の概況は以下の通りであります。

①産業用機械事業

当セグメントにおきましては、売上高全体では983百万円（前年同期比18.0%減）でありました。このうち、部品が307百万円（同21.1%増）、充填機が253百万円（同14.8%増）、一連ラインが60百万円（前年同期は0百万円）と好調に推移いたしました。改造・調整・修理は197百万円（同27.7%減）、包装機は150百万円（同22.6%減）、検査装置は10百万円（同95.2%減）、製剤機は4百万円（同87.0%減）となりました。

②工業用ダイヤモンド事業

当セグメントにおきましては、売上高141百万円（前年同期比15.9%増）となりました。内訳では、人造ダイヤモンド95百万円（同42.8%増）、原石24百万円（同7.8%減）、パウダー19百万円（同16.3%減）等となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比214百万円増加し、13,545百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が765百万円、投資有価証券が106百万円減少する一方で、仕掛品が1,035百万円、現金及び預金が214百万円それぞれ増加したことによるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比580百万円増加し、5,064百万円となりました。これは主として、未払法人税等が84百万円減少する一方で、前受金が606百万円、支払手形及び買掛金が138百万円それぞれ増加したことによるものです。純資産は、主として配当金の支払い161百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失が118百万円により、8,480百万円となり前連結会計年度末比366百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日付けで公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,807,692	4,022,502
受取手形及び売掛金	2,672,041	1,906,878
電子記録債権	513,728	542,660
有価証券	52,290	52,536
商品及び製品	58,035	57,714
仕掛品	1,677,628	2,712,811
原材料	74,950	78,327
前渡金	562,042	633,478
その他	338,368	109,131
貸倒引当金	△3,033	△1,674
流動資産合計	9,753,743	10,114,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	544,706	536,885
土地	666,563	666,563
その他(純額)	161,101	148,800
有形固定資産合計	1,372,371	1,352,250
無形固定資産		
その他	29,041	27,525
無形固定資産合計	29,041	27,525
投資その他の資産		
投資有価証券	1,619,070	1,512,556
長期預金	1,500	—
繰延税金資産	24,592	20,722
その他	531,320	518,249
貸倒引当金	△259	△220
投資その他の資産合計	2,176,223	2,051,307
固定資産合計	3,577,636	3,431,082
資産合計	13,331,380	13,545,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,729,487	1,868,311
電子記録債務	814,580	858,365
短期借入金	68,310	10,000
1年内返済予定の長期借入金	3,075	2,244
未払法人税等	96,932	12,621
前受金	1,133,343	1,739,353
賞与引当金	100,206	59,937
その他	268,759	319,703
流動負債合計	4,214,695	4,870,536
固定負債		
退職給付に係る負債	24,957	18,626
役員退職慰労引当金	72,740	73,790
繰延税金負債	140,099	69,890
その他	31,999	31,774
固定負債合計	269,797	194,081
負債合計	4,484,492	5,064,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	669,700	669,700
資本剰余金	725,702	725,702
利益剰余金	7,339,396	7,059,204
自己株式	△769,536	△769,536
株主資本合計	7,965,262	7,685,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	645,394	565,654
繰延ヘッジ損益	△4,453	△13,857
為替換算調整勘定	△818	939
その他の包括利益累計額合計	640,121	552,735
非支配株主持分	241,503	243,024
純資産合計	8,846,887	8,480,831
負債純資産合計	13,331,380	13,545,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,343,045	1,125,290
売上原価	1,021,110	785,792
売上総利益	321,935	339,498
販売費及び一般管理費	470,419	493,841
営業損失(△)	△148,484	△154,343
営業外収益		
受取利息	2,822	1,643
受取配当金	12,647	12,517
為替差益	2,195	—
助成金収入	—	9,459
その他	4,387	3,233
営業外収益合計	22,053	26,853
営業外費用		
支払利息	494	702
為替差損	—	3,027
その他	7	1
営業外費用合計	502	3,730
経常損失(△)	△126,933	△131,221
特別利益		
固定資産売却益	7,743	—
特別利益合計	7,743	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△119,189	△131,221
法人税、住民税及び事業税	2,198	11,675
法人税等調整額	△31,845	△32,725
法人税等合計	△29,646	△21,050
四半期純損失(△)	△89,543	△110,170
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,810	8,723
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△86,733	△118,893

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純損失(△)	△89,543	△110,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,565	△79,740
繰延ヘッジ損益	2,518	△9,403
為替換算調整勘定	△33	1,757
その他の包括利益合計	77,050	△87,385
四半期包括利益	△12,492	△197,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,969	△206,279
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,523	8,723

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,198,553	122,493	1,321,046	21,998	1,343,045	—	1,343,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,198,553	122,493	1,321,046	21,998	1,343,045	—	1,343,045
セグメント利益又は損失(△)	△22,790	13,032	△9,757	4,730	△5,027	△143,457	△148,484

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、坐薬用包装資材等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△143,457千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業用機械 事業	工業用ダ イヤモン ド事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	983,375	141,914	1,125,290	1,125,290	—	1,125,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	983,375	141,914	1,125,290	1,125,290	—	1,125,290
セグメント利益又は損失(△)	△5,933	15,554	9,621	9,621	△163,964	△154,343

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△163,964千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。